

令和5年第1回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和5年1月27日(金)

開催場所 名寄市役所 名寄庁舎 4階大会議室

教育長及び教育委員

教育長 岸 小夜子
委員 松田 潤子
委員 高橋 雅樹(欠席)
委員 中枝 範子
委員 梅野 新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	木村 睦
学校教育課長	池田 俊一
参事(特命課題担当)	土井 涉
参事(指導主事)	馬場 泰栄
生涯学習課長	佐々木 憲一
生涯学習課主幹	白井 薫
智恵文公民館長	吉田 清人
参事(風連生涯学習担当)	小笠原 弘
名寄市児童センター館長	柴野 武志(欠席)
北国博物館長	金田 卓浩
図書館長	新田 博之
天文台長	村上 恭彦
学校給食センター所長	鷺見 良子
学校教育課総務係長	石倉 あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後3時00分

会議録署名委員の指名

中枝委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会議以降本日までの会務を報告

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

- 1 各種団体の新年交礼会について
 - ・1月5日の市民新年交礼会にはじまって市内各種団体の新春の集いに出席した。それぞれコロナウイルス対策を講じた中で、久々の開始というものが多く、参加人数を縮小しながらも、直接参加、対面での開催を工夫して行っていた。

- 2 上川教育研修センター「教育講演会」（オンライン研修会）について
 - ・国語教育の専門家である大妻女子大学 権山敏郎教授を講師に、新学習指導要領を踏まえた授業づくりに関してご講演をいただいた。個別最適な学び、協働的な学びなど新学習指導要領を踏まえた授業改善に関して理解を深めた。

- 3 1月の校長会議、教頭会議について
 - ・1/26名寄庁舎4階大会議室にて開催。
 - ・1/24開催の地域連携研修兼教育研究集会の準備・運営のお礼、また、名寄南小学校が文部科学大臣優秀教職員表彰の教職員組織表彰を受賞したことについて、名寄市学校全体の頑張りのおかげであると改めてお礼を伝えた。

次に、「2023年のスタートに当たって」ということで、①教育長として2023年に目指したい職場について資料を配布し説明を行った。②コミュニティスクールを推進・充実していく上で、校長が新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」について、学校と社会がつながる考え方を学校経営、教育課程に具体的に示す必要があることが第一歩であり、改めて社会に開かれた教育課程の趣旨について確認し、新年度の学校経営方針や教育課程に反映させるよう依頼した。③円滑な学校運営のためには校長と教頭との関係は重要であることから、振り返って、改善すべきところは改善してほしいことをお願いした。

また、12月に開催された「上川管内学校における働き方改革推進会議」で配布された資料をもとに、教職員の長時間勤務に対する具体的負担軽減策をきちんと講じるよう指導した。さらに、中学校の進路指導に関し、今後は内申書の提出や入学試験などがあるので、遺漏なく、生徒が不安にならないように対応すること、また、特別な支援の必要な児童生徒については、適切に丁寧に就学指導をすることをお願いした。

協議事項

議案第1号 学校歯科医の委嘱について

〔学校教育課長〕学校保健安全法第23条第1項及び第2項の規定に基づき、委嘱しようとするものです。

〔教育長〕意見はないか。

———— 異議なく承認 ————

議案第2号 名寄市図書館協議会委員の委嘱について

〔図書館館長〕名寄市図書館条例第9条の規定に基づき、委嘱しようとするものです。

〔教育長〕意見はないか。

———— 異議なく承認 ————

報告事項

報告第1号 令和4年第4回名寄市議会定例会における質問と答弁概要について

〔教育部長〕教職員の働き方改革と部活動の地域移行について、多様性を包容する教育に関わって、子ども向けデジタル技術の普及への取り組みについて、ヤングケアラーの支援について、エコスクール・プラスとZEB化事業の推進活用について、学校給食の食材納入業者への消費税インボイス制度導入への対応について、学校給食の無償化について、生理用品を市内中学校トイレに配置することについて等の質問がありました。

連絡事項等は省略

閉 会 午後4時18分